

みなさんの願い届け くらしを守る市政に

12月水戸市議会定例会が12月6日から21日まで開かれ、日本共産党水戸市議団は江尻かな議員が代表質問に、中庭次男議員と田中まさき議員が一般質問に立ち、市民から寄せられた切実な要望の実現を求めて提案、質問しました。

日本共産党水戸市議団



田中まさき
☎(247)3714



江尻 かな
☎(243)6888



中庭 次男
☎(251)3254

お困りごとなどお気軽にご相談下さい

江尻かな議員が代表質問

国保税



国保税の引き下げを求め市と交渉する共産党水戸市議団と大内県議

国保税1世帯1万円の引き下げを

国保税は所得に比べて高く、一世帯平均年18万円です。水戸市は08年・09年の2年連続値上げし、払いきれない市民が増えています。江尻議員は、市繰入金を増やし1世帯1万円の引き下げを求めました。また、滞納世帯に対し市が市役所窓口に着金している約1,700世帯の保険証を直ちに郵送交付するよう求めました。加藤市長は「国保財政が厳しく値下げは困難。保険証は窓口で交付する」と答えました。

農業食料

TPP参加に反対し食料自給率の向上を

農産物の関税を撤廃するTPP(環太平洋経済連携協定)に日本が参加することは、日本の農業に壊滅的打撃を与えます。全国2位の茨城県の農業産出額が1240億円減少します。JA水戸と農民連もTPP参加反対の請願書を市議会に提出しています。江尻議員は、加藤市長が国に対しTPP反対の意見を上げるよう主張しました。



▲全国農協中央会のTPP反対集会(11月10日、東京日比谷)

12月定例市議会

子ども保育

中学3年まで医療費補助を



今年10月から、子どもの医療費補助(マル福)を小学6年生まで拡大できました。江尻議員は、さらに中学3年生まで拡大するよう求めました。あと1億円で実現できます。

保育所増やし待機児ゼロへ

現在の保育所待機児童が212人にのぼります。江尻議員は、さらに保育所を増やし待機児童をゼロにするよう求めました。



保育の充実を求める要望書を市に提出する共産党水戸市議団と大内県議

教育学校

全学年で少人数学級を



江尻議員は今年から小学1～4年生と中学1年生に広がった35人学級を全学年で実施するよう求めました。鯨岡教育長は「少人数学級が全学年で実施されるよう県へ要望する」と答弁しました。

ムダチェック

ムダな水の買い入れストップ!

水戸市の水道供給能力は7万人分も余っています。しかし市は全国一高い県の中央広域水道から毎年1億8千万円も払って水を買っています。田中議員は「ムダづかいであり中止すべき」と主張しました。

仕事雇用

住宅リフォーム補助制度と小規模工事登録制度の実施

江尻議員は、住宅リフォーム工事に対する補助制度の実施を求めました。全国175自治体、県内8市町で実施されています。また中庭議員は、130万円以下の修繕など市の公共工事を地元業者に発注する小規模工事登録制度の実施を求めました。全国449自治体、県内14市町が実施しています。どちらの制度も大工、リフォーム、電気設備、塗装、畳など地元業者の仕事拡大につながります。

議会改革

日当・費用弁償の支給停止 海外視察の中止 政治倫理条例の制定

日本共産党市議団は日当(費用弁償)の受け取りを拒否し、2010年4月から支給停止が実現。議員1人あたり80万円の税金による海外視察を中止させ、利権をなくすための政治倫理条例の制定に取り組みました。

来年度予算に対する要望書を市長に提出



日本共産党水戸市議団は、2011年度水戸市予算に対する重点要望を加藤市長に提出しました。国保税値下げや子ども医療費無料化、保育所や特養ホームの増設など、市民アンケートなどに寄せられた要望をまとめ、実現を求めました。

日本共産党水戸市議団ニュース

2010年12月議会報告

2011年1月 No.477
発行/日本共産党水戸市議団
水戸市中央1-4-1 市役所議員控室
TEL 232-9252 FAX 302-0575

ご意見やご要望をお寄せ下さい。

ホームページ [日本共産党水戸市議団](http://homepage3.nifty.com/jcpmito/) 検索
<http://homepage3.nifty.com/jcpmito/>
議員個人のホームページにアクセスできます